

easy-EX[®]

クイックスタートガイド

Quick Start Guide



はじめに

このたびは、easy-EX をお買いあげ頂き、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、本書をよく読んでお使いください。

easy-EXでできること

easy-EXは、EXCELシートで定義した情報から、簡単にハンディターミナルの端末アプリケーションが作成できるソフトです。

easy-EXを使うと、たとえば次のような業務に使えます。

棚卸し

easy-EX で作成したバーコードを商品や固定資産に貼り、ハンディターミナルで読み込んで簡単に管理できます。

貸出資産管理

バーコードを貼った備品を管理します。貸出時にバーコードと社員ID、返却時期をハンディターミナルで入力します。返却時も、同じ操作で簡単に貸出/返却が管理できます。

点検管理

管理担当者によるビルの消灯、施錠確認記録や、マンションの消火施設の備品点検などが、ハンディターミナルで簡単に記録できます。

商品照会

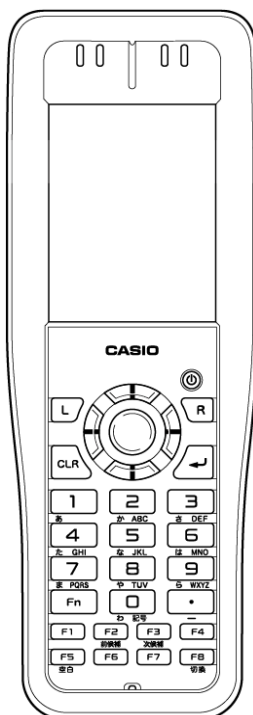
商品や保管品などのバーコードを読み取ることで、データに登録した情報をハンディターミナルに簡単に読み出すことができます。

クイックスタートガイド

DT-X8/DT-X200 編

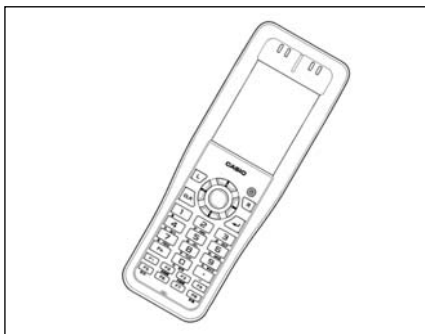
DT-X7/DT-X100 をお使いの方は 24 頁にお進みください。

DT-5300 をお使いの方は 41 頁にお進みください。

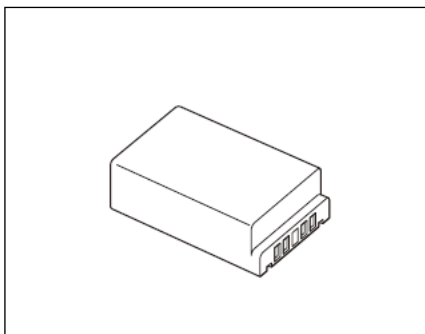


使用するハンディターミナルの確認

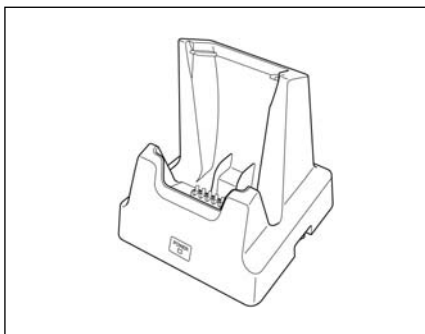
easy-EX で使用するハンディターミナルの機器を用意してください。



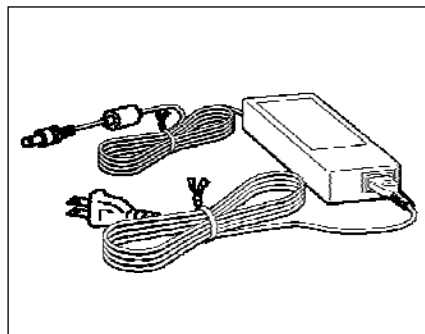
ハンディターミナル 1 台



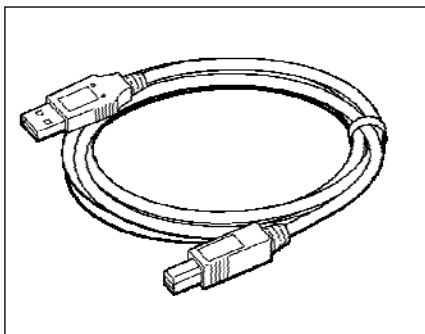
充電電池パック(HA-K23XLBAT) 1 台



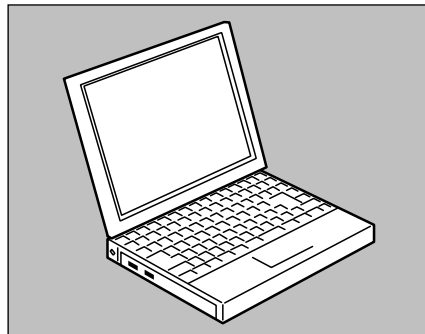
I/O ボックス(HA-K60 IO) 1 台



AC アダプタ(AD-S15050B) 1 セット



USB ケーブル 1 本

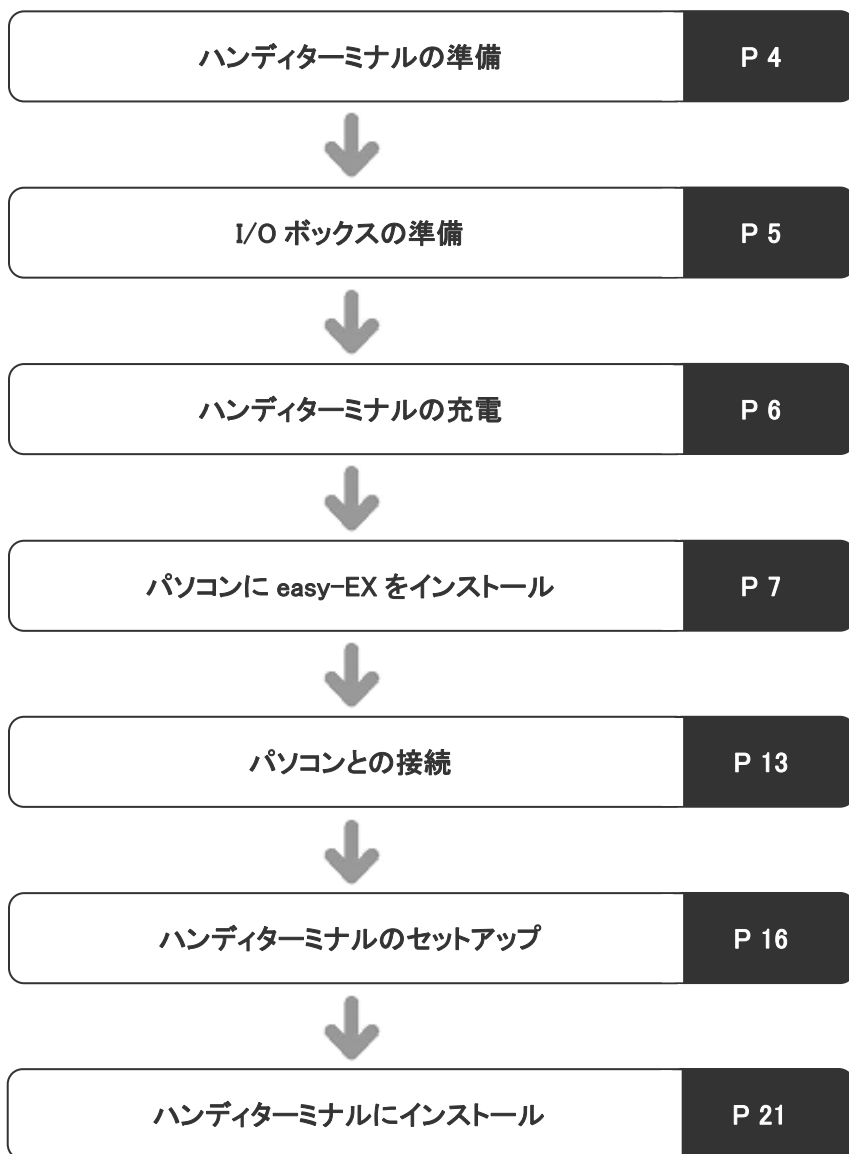


パソコン 1 台

※対応しているパソコンやOSについては、オペレーションガイドの付録の章を参照してください。

準備の流れ

easy-EX を使用する前に、次の手順に従ってハンディターミナルを準備してください。



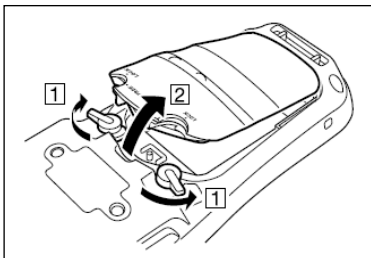
ハンディターミナルを準備する

充電電池パックを取り付ける

ハンディターミナルの充電電池パックを取り付けます。

- 1** 次の手順でハンディターミナル裏面の充電電池パックカバーを取り外します。

- (1) 右のイラスト①のように、左右の充電電池パックカバーロックスイッチを FREE の位置にスライドさせます。
- (2) 充電電池パックカバーを矢印の方向に引き上げます②。

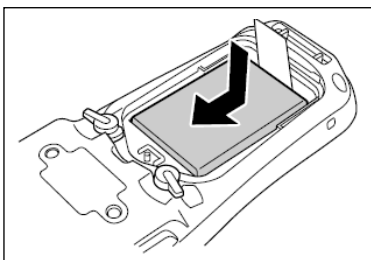


- 2** 付属の充電電池パック(HA-K23XLBAT)を取り付けます。

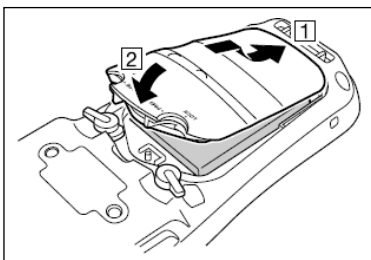


注意

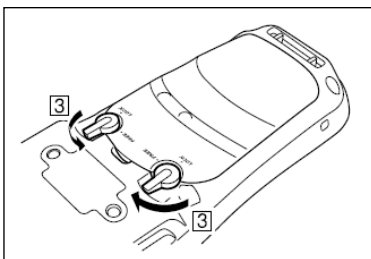
充電電池パックの向きを間違えないように取り付けてください。また、取り出し用のテープが、充電電池パックの上に出るように取り付けてください。



- 3** 右のイラストの①②の順番で、充電電池パックカバーを取り付けます。



- 4** 右のイラストのように、左右の充電電池パックカバーロックスイッチをLOCKの位置③に戻してください。





- ・ 充電電池パックの交換は、10分以内にこなしてください。
- ・ 充電電池パックを10分以上外した状態が続くと、本体に蓄積されたデータが消えることがあります。
- ・ 指定された充電電池パック以外は、使用しないでください。
- ・ 充電電池パックカバーが確実にロックされていることを確認してご使用ください。
- ・ ハンドベルトを取り付けているときは、ハンドベルトをゆるめてから充電電池パックカバーを開閉してください。

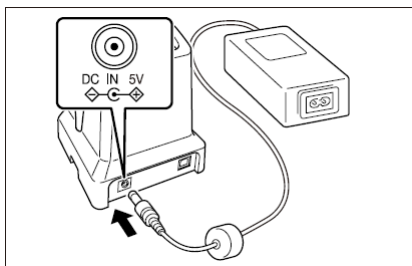
I/O ボックスを準備する

電源と接続する

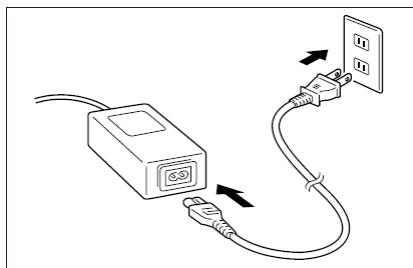
I/O ボックスと AC アダプタを接続します。

1 I/O ボックス背面の AC アダプタ

ジャックにACアダプタを差し込みます。



2 ACアダプタに電源コードを接続し、電源コードをコンセントに接続します。

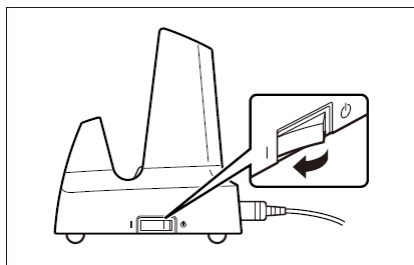


充電する

ハンディターミナルを充電する

はじめてハンディターミナルを使用する場合は、I/O ボックスにハンディターミナルをセットして充電します。

- 1 I/Oボックスの右側面にある電源スイッチをONにします。I/Oボックス前面の電源表示用LEDが赤色に点灯します。

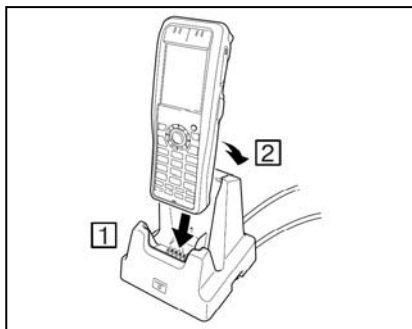


- 2 図のように、ハンディターミナルをI/Oボックスにセットします。

I/O ボックス正面の LED が緑色に点灯して、ハンディターミナルのインジケータ 1 がオレンジ色に点灯します。



ハンディターミナル底面の端子とI/Oボックスの端子がしっかり合うようにセットしてください。



- 3 充電が終わると、ハンディターミナルのインジケータ1が緑色に点灯します。



パソコンにインストールする

パソコンに easy-EX をインストールする

お使いのパソコンにeasy-EX をインストールします。

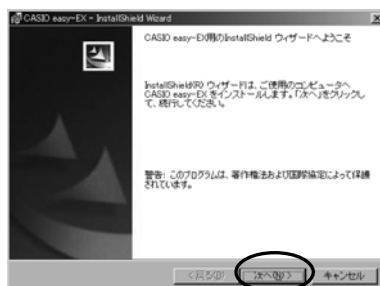
1 付属のCD-ROMをパソコンにセットします。

2 インストール画面が表示されます。
[次へ]をクリックします。

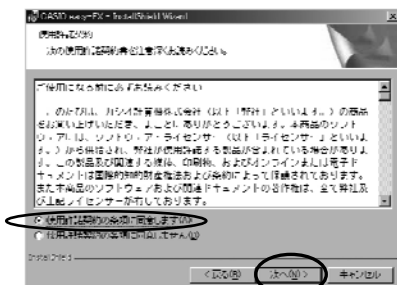


参考

画面にインストール画面が表示されない場合は、エクスプローラからCD-ROMドライブを選択し、[¥SETUP¥ja_easy_EX.msi]をダブルクリックしてください。



3 使用許諾契約画面が表示されます。
[使用許諾契約の条項に同意します]のチェックボタンをクリックし、[次へ]をクリックします。



4 使用するユーザ名と所属を入力し、
[次へ]をクリックします。



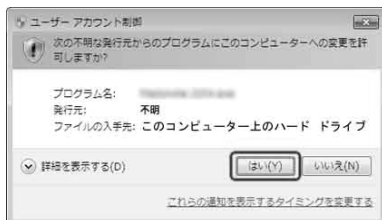
- 5** インストールフォルダの選択画面が表示されます。
インストールする場所を指定し、
[次へ]をクリックします。



- 6** インストールの開始画面が表示されます。
[インストール]をクリックします。



- 7** Windows 7 / Windows 8.1 / Windows 10をお使いの場合には、以下のいずれかの確認メッセージが表示されます。左の絵の場合には[はい]を、右の絵の場合には、管理者のパスワードを入力したあとで[はい]をクリックします。

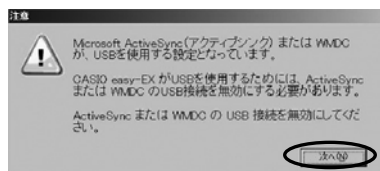


8 インストールが開始されます。



注意

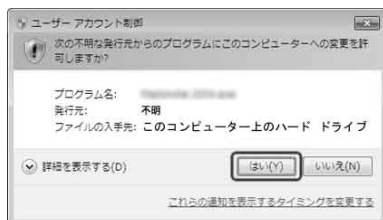
パソコンに Windows Mobile Device Center (WMDC) がインストールされている場合は、右の画面が表示されますが、[次へ]をクリックします。



9 Windows Vista をお使いのお客様は、14にお進みください。

Windows 7 / Windows 8.1 / Windows 10をお使いの場合には、続いてデバイスドライバのインストールが開始されます。

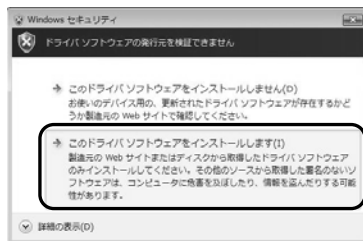
以下のいずれかの確認メッセージが表示された場合、左の絵の場合には[はい]を、右の絵の場合には、管理者のパスワードを入力したあとで[はい]をクリックします。



10 [次へ]をクリックします。



- 11** 警告メッセージに対して、「このドライバソフトウェアをインストールします」をクリックします。



- 12** インストールが終了するまで、しばらくお待ちください。



- 13** インストールが終了すると、右の画面が表示されます。「完了」をクリックします。



参考

デバイスドライバーを再度インストールする場合には、エクスプローラからCD-ROMドライブを選択し、[¥DRIVERS.WIN7¥DrvInst.exe]をダブルクリックしてください。
(Windows 7 / Windows 8.1 / Windows 10の場合のみ、インストールが開始されます。)

14 右の画面が表示されている場合、 [完了]をクリックします。



注意

手順8で、Windows Mobile Device Center (WMDC) が USB を使用する設定になっていた場合は、12 頁の「WMDC がインストールされている場合」の手順に従って、USB 接続を無効にしてください。



これで、パソコンに easy-EX がインストールできました。

WMDC がインストールされている場合

パソコンに Windows Mobile Device Center(WMDC)がインストールされている場合は、次の手順でパソコンの USB 接続を解除します。(インストールされていない場合には不要な作業です。)

1 スタートメニューから Windows Mobile デバイス センターを起動します。

2 [モバイル デバイスの設定]の [接続の設定]をクリックします。

3 [USB 接続を有効にする]をクリックして チェックマークを外し、[OK]をクリック します。



注意

easy-EX インストール後、64bit のパソコンでハンディターミナルと WMDC で接続するためには、ドライバの再インストールが必要です。

再インストールの手順は、下記の通りです。

1. パソコンに I/O ボックスを接続します。
 2. ハンディターミナルの USB 接続を WMDC 接続に設定し
 3. ハンディターミナルを I/O ボックスにセットします。
 4. パソコンのデバイスマネージャから、モバイルデバイスの「CASIO USB Sync 1001(x64)」のプロパティを表示します。
 5. プロパティ画面でドライバを削除します。
 6. その後、プロパティ画面でドライバの更新を行います。
- ドライバ更新後、モバイルデバイスに「CASIO USB Sync 2003」が表示されると、WMDC で接続できます。

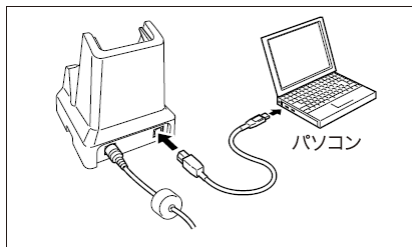
I/Oボックスを接続する

I/O ボックスとパソコンを接続する

I/O ボックスとパソコンを接続し、ハンディターミナルとパソコンの間でデータのやりとりをおこないます。

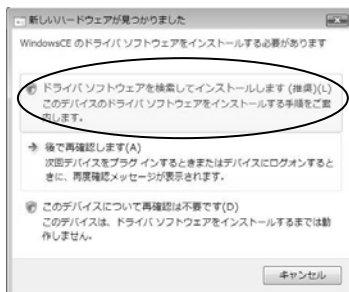
I/Oボックス背面のUSB端子とパソコンのUSB端子を、USBケーブルで接続します。

付属の CD-ROM をパソコンにセットしたまま電源を入れたハンディターミナルを I/O ボックスに載せ、パソコンと I/O ボックスを接続すると、自動的に USB ドライバーのインストールが始まります。



A. Windows VISTAをお使いの場合

- 1 新しいハードウェアの検索ウィザードが表示されます。
「ドライバソフトウェアを検索してインストールします(推奨)」をクリックします。



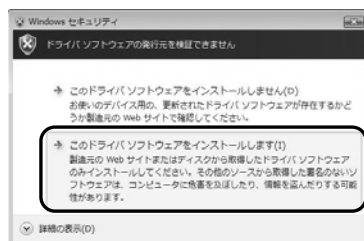
- 2 インストールの確認メッセージに対して[続行]をクリックします。



3 [次へ]をクリックします。



4 警告メッセージに対して、「このドライバソフトウェアをインストールします」をクリックします。



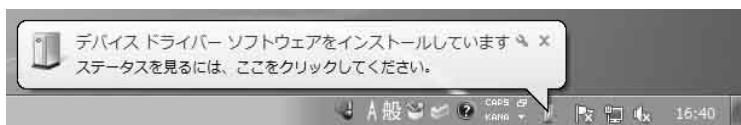
5 [閉じる]をクリックします。



これで Windows VISTA パソコンに I/O ボックスのデバイスドライバーがインストールされました。

B. Windows 7 / Windows 8.1 / Windows 10 をお使いの場合

1 デバイスドライバーのインストールが始まります。

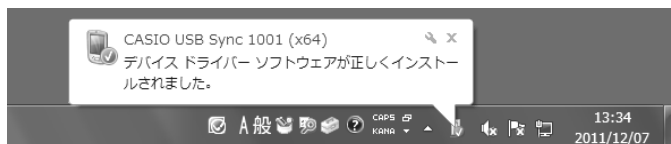


2 続いてメッセージが表示されます。

32bit 版 Windows 7 / Windows 8.1 / Windows 10 の場合



64bit 版 Windows 7 / Windows 8.1 / Windows 10 の場合



これで Windows 7 / Windows 8.1 / Windows 10 パソコンに I/O ボックスのデバイスドライバーがインストールされました。

ハンディターミナルをセットアップする

ハンディターミナルを初期設定する

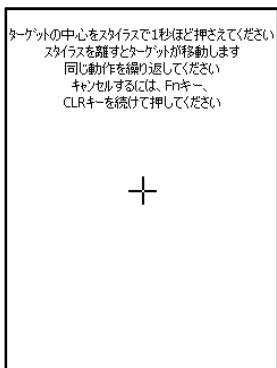
ハンディターミナルの電源を入れ、初期設定します。

ハンディターミナルの電源を入れたときに、手順**5**の画面が表示される場合もあります。

- 1 画面のどこでも良いのでタップします。
端末により右図は異なります。



- 2 画面の指示に従ってタッチパネルの補正(キャリブレーション)を行います。

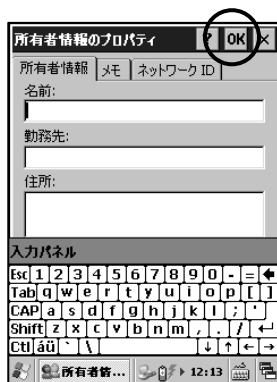


3 所有者情報を入力し、OK ボタンを押します。



所有者情報の入力は、省略することもできます。

参考



4 日付と時刻の設定を行い、OK をタップします。



日付や時刻の設定は、easy-EX の環境設定でも行えます。詳細は、リファレンスガイドを参照してください。

参考



5 システムメニューが現れますので、「5. オプション」をタップします。



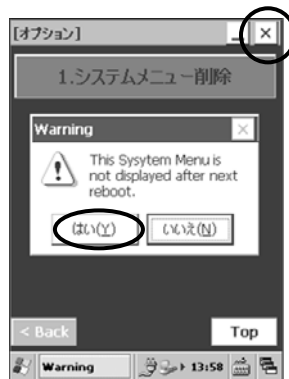
easy-EX のデモ版をインストールしている場合には、「1. プログラム」から「4. easy-EX」を選択し、続いて「5. DEMO 版アンインストール」を行ってから**5**の処理を行います。



6 「1. システムメニュー削除」を選択します。



7 確認メッセージに対して、「はい」を選択します。そしてXをタップして、システムメニューを終了します。



8 ハンディターミナルにデスクトップ画面が現れますので、このままにしておきます。



- 9** 次にパソコンでWindowsの「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム」から「CASIO easy-EX」の「端末初回セットアップ」を選択します。



注意

端末初回セットアップを実行したときに右のメッセージが表示された場合には、12 頁の「WMDC がインストールされている場合」の説明を参照してください。



- 10** 右の画面が表示されますが、応答しないで先に進みます。



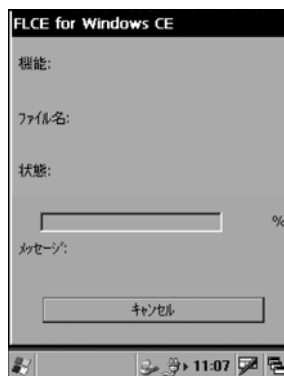
- 11** ハンディターミナルで スタートメニュー → プログラム → 通信 → FLCEを選択します。



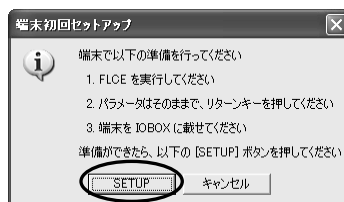
- 12** OK ボタンをタップして、ハンディターミナルを I/O ボックスにセットします。



- 13** FLCE の通信画面が表示されます。



- 14** 以前に手順 10 でパソコンに表示されていたメッセージの[SETUP]をクリックします。



- 15** パソコンからハンディターミナルに easy-EX のインストーラが転送されます。

- 16** 転送が終了するとパソコンに右のメッセージが表示されます。





このメッセージには後で応答するのでこのままにしておきます。

これで、ハンディターミナルに easy-EX をインストールする準備ができました。

ハンディターミナルにインストールする

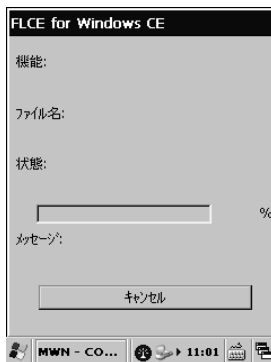
easy-EXをハンディターミナルにインストールする

ハンディターミナルにeasy-EX のプログラムをインストールします。

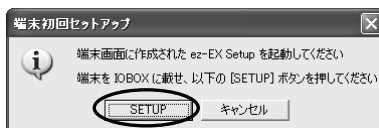
- 1 デスクトップ画面で easy-EX Setup を選択します。



- 2 FLCE の通信画面が表示されます。



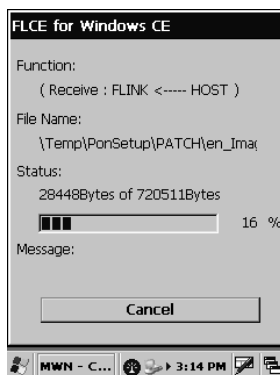
- 3** 先の手順**16**のメッセージの SETUP ボタンをクリックします。



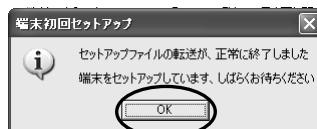
- 4** 確認メッセージの[OK]をクリックします。



- 5** easy-EXのプログラムがハンディターミナルに転送されます。



- 6** プログラムの転送が終了すると、パソコンには右のメッセージが表示されるので OK をクリックします。



注意

easy-EX のプログラムの転送には数分かかります。また転送終了後にはハンディターミナルで自動的にインストール処理が開始され、その間 2 回ハンディターミナルの再起動が行われます。

- 7** 再起動から立ち上がると、ハンディターミナルの画面に easy-EX のメニューが表示されます。



これで、ハンディターミナルで easy-EX が使えるようになりました。

クイックスタートガイド

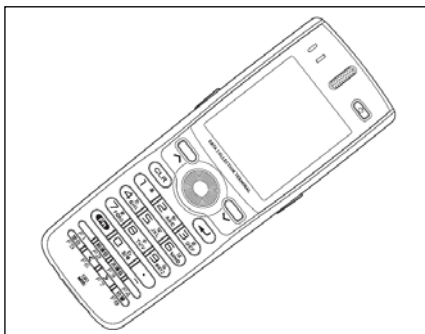
DT-X7/DT-X100 編

DT-5300 をお使いの方は 41 頁にお進みください。

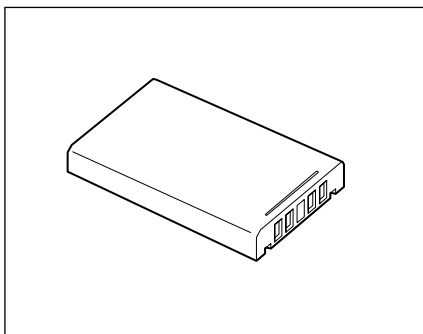


使用するハンディターミナルの確認

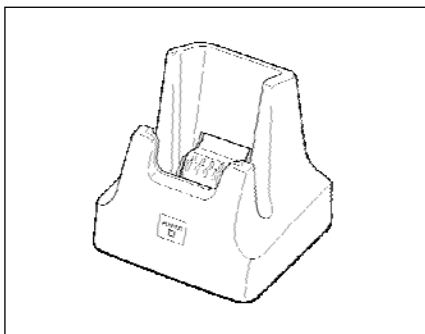
easy-EX で使用するハンディターミナルの機器を用意してください。



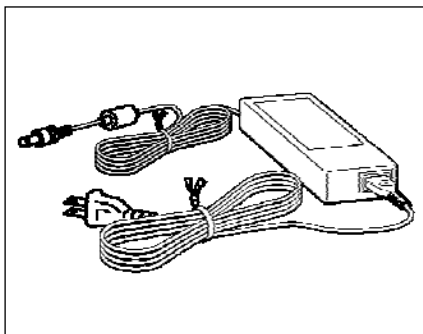
ハンディターミナル 1 台



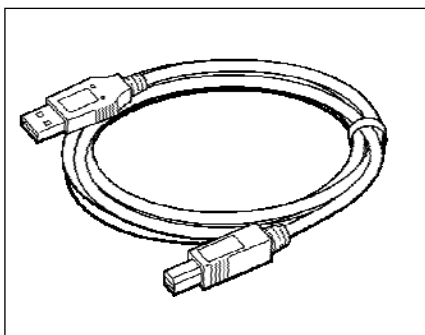
充電電池パック(HA-F20BAT) 1 台



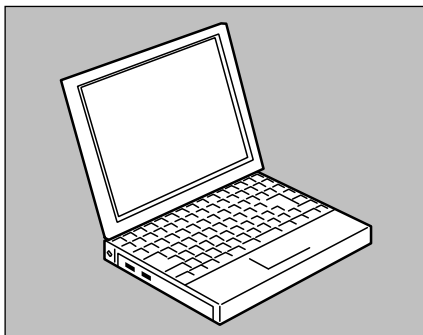
I/O ボックス(HA-F60 IO) 1 台



AC アダプタ(AD-S42120B/AD-S42120C)
1 セット



USB ケーブル 1 本



パソコン 1 台

※対応しているパソコンやOSについては、オペレーションガイドの付録の章を参照してください。

準備の流れ

easy-EX を使用する前に、次の手順に従ってハンディターミナルを準備してください。

ハンディターミナルの準備

P 27



I/O ボックスの準備

P 28



ハンディターミナルの充電

P 29



パソコンに easy-EX をインストール

P 30



パソコンとの接続

P 31



ハンディターミナルのセットアップ

P 32



ハンディターミナルにインストール

P 38

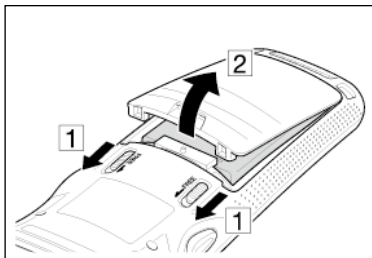
ハンディターミナルを準備する

充電電池パックを取り付ける

ハンディターミナルの充電電池パックを取り付けます。

1 次の手順でハンディターミナル裏面の充電電池パックカバーを取り外します。

- (1) 右のイラスト①のように、左右の充電電池パックカバーロックスイッチを矢印の方向にスライドさせます。
- (2) 充電電池パックカバーロックスイッチを押さえたまま、②の切り欠けに指をかけ、矢印の方向に引き上げます。

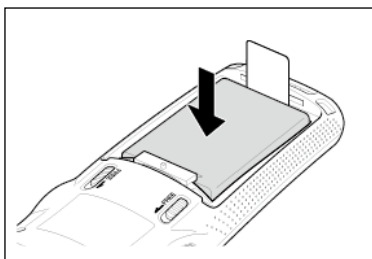


2 付属の充電電池パック(HA-F20BAT)を取り付けます。

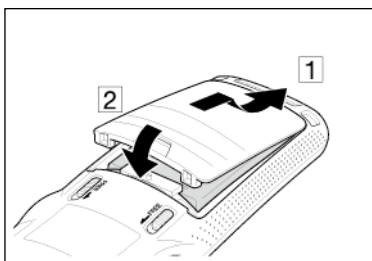


注意

充電電池パックの向きを間違えないように取り付けてください。また、取り出し用の白テープが、充電電池パックの上に出るように取り付けてください。



3 右のイラストの①②の順番で、充電電池パックカバーを取り付けます。

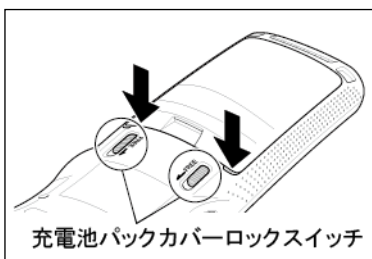


4 右のイラストのように、充電電池パックカバーロックスイッチが完全に下がるまで、矢印の方向に充電電池パックカバーをしっかりと押し込んでください。



注意

充電電池パックカバーロックスイッチがロックされ、図の位置に戻っていることを確認してください。





注意

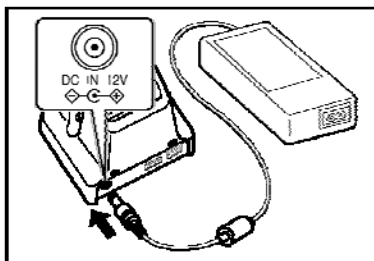
- ・充電電池パックの交換は、10分以内におこなってください。
- ・充電電池パックを10分以上外した状態が続くと、本体に蓄積されたデータが消えてしまいます。
- ・指定された充電電池パック以外は、使用しないでください。
- ・充電電池パックカバーが確実にロックされていることを確認してご使用ください。
- ・充電電池パックカバーがロックされていない状態で使用すると、使用中に電源が切れる場合があります。
- ・充電電池パックを取り外す場合は、DT-X7 の取扱説明書を参照してください。

I/O ボックスを準備する

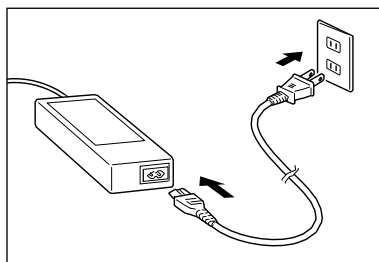
電源と接続する

I/O ボックスと AC アダプタを接続します。

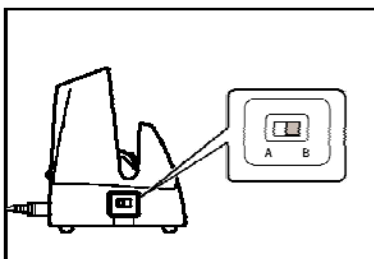
- 1 I/O ボックス背面のACアダプタ
ジャックにACアダプタを差し込み
ます。



- 2 ACアダプタに電源コードを接続し、
電源コードをコンセントに接続しま
す。



- 3 I/Oボックス左側の切り替えスイ
チを「B」にセットします。



充電する

ハンディターミナルを充電する

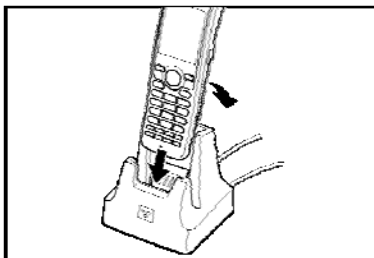
はじめてハンディターミナルを使用する場合は、I/O ボックスにハンディターミナルをセットして充電します。

- 1** 図のように、ハンディターミナルをI/Oボックスにセットします。

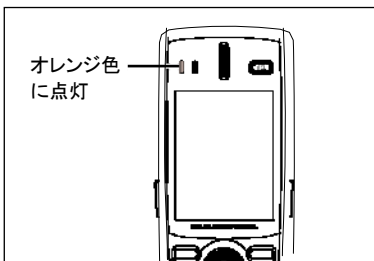
I/O ボックス正面の LED が緑色に点灯して、ハンディターミナルのインジケータ 1 がオレンジ色に点灯します。



ハンディターミナル底面の端子とI/Oボックスの端子がしっかり合うようにセットしてください。

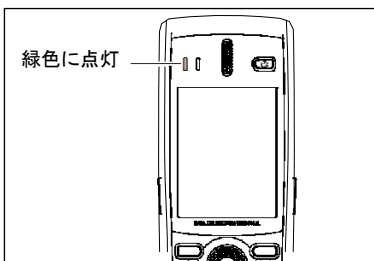


オレンジ色
に点灯



- 2** 充電が終わると、ハンディターミナルのインジケータ1が緑色に点灯します。

緑色に点灯



パソコンにインストールする

パソコンに easy-EX をインストールする

お使いのパソコンにeasy-EX をインストールします。

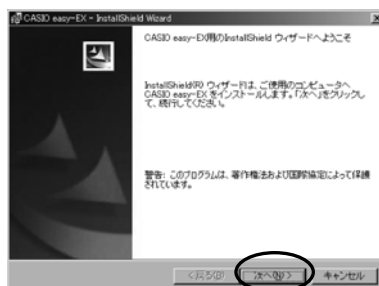
1 付属のCD-ROMをパソコンにセットします。

2 インストール画面が表示されます。
[次へ]をクリックします。



参考

画面にインストール画面が表示されない場合は、エクスプローラからCD-ROMドライブを選択し、[¥SETUP¥ja_easy_EX.msi]をダブルクリックしてください。



このあとのeasy-EXのインストール処理は、
7～12 頁の説明を参照してください。

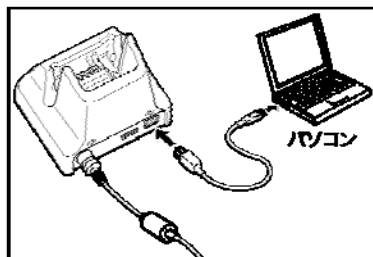
I/O ボックスを接続する

I/O ボックスとパソコンを接続する

I/O ボックスとパソコンを接続し、ハンディターミナルとパソコンの間でデータのやりとりをおこないます。

I/Oボックス背面のUSB端子と、パソコンのUSB端子を、USBケーブルで接続します。

付属の CD-ROM をパソコンにセットしたまま電源を入れたハンディターミナルを I/O ボックスに載せ、パソコンと I/O ボックスを接続すると、自動的に USB ドライバーのインストールが始まります。




このあとのI/Oボックスの接続処理は、
13～15頁の説明を参照してください。

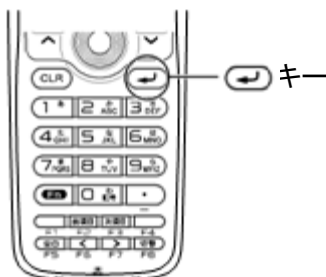
ハンディターミナルをセットアップする


ハンディターミナルを初期設定する


ハンディターミナルの電源を入れ、初期設定します。

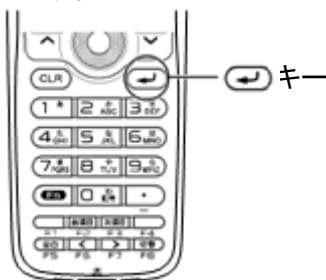
ハンディターミナルの電源を入れたときに、手順4の画面が表示される場合もあります。


- 1** [起動開始]ボタンが選択されていることを確認し、 キーを押します。
端末により右図は異なります。




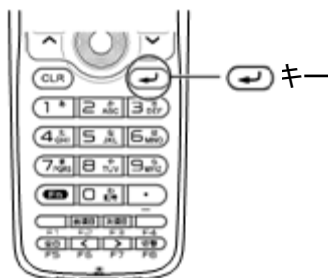
 [起動開始]ボタンが選択されていない場合は、カーソルキーで[起動開始]ボタンを選択してください。
参考

- 2**  キーを押します。



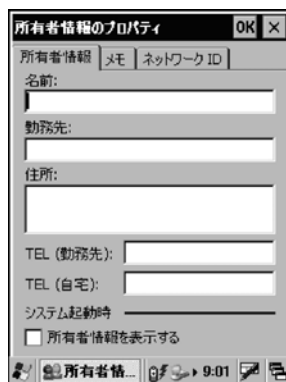
 [日付や時刻の設定は、easy-EX の環境設定で行います。詳細は、リファレンスガイドを参照してください。]
参考

- 3** 所有者情報を入力し、 キーを押します。



所有者情報の入力は、省略することもできます。

参考



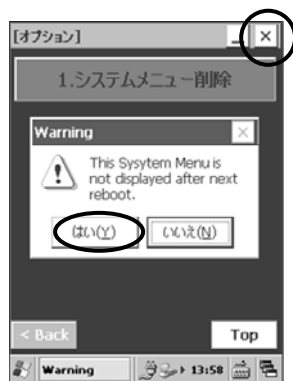
- 4** DT-7はデスクトップ画面が現れますので**7**へお進みください。
DT-X100はシステムメニューが現れますので5キーを押します。



- 5** 1キーを押します。



- 6** 確認メッセージに対して、「はい」を選択します。その後、Fnキーと4キーを順番に押してマウスカーソルを表示させ、「1」「2」「3」「4」「6」「7」「8」「9」キーを押して、マウスカーソルをX上に移動させ、5キーを押してシステムメニューを終了します。再度Fnキーと4キーを順番に押してマウスカーソルを消します。



- 7** ハンディターミナルにデスクトップ画面が現れますので、このままにしておきます。



- 8** 次にパソコンで Windows の「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム」から「CASIO easy-EX」の「端末初回セットアップ」を選択します。

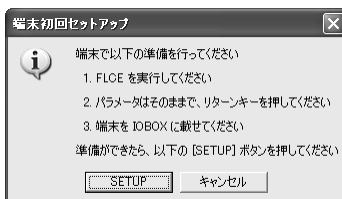



注意

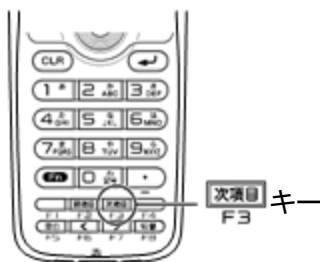
端末初回セットアップを実行したときに右のメッセージが表示された場合には、12 頁の「WMDC がインストールされている場合」の説明を参照してください。



- 9** 右の画面が表示されますが、応答しないで先に進みます。






- 10**  キーを押し、画面の左下を点線で囲みます。

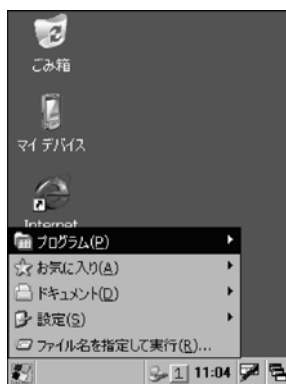
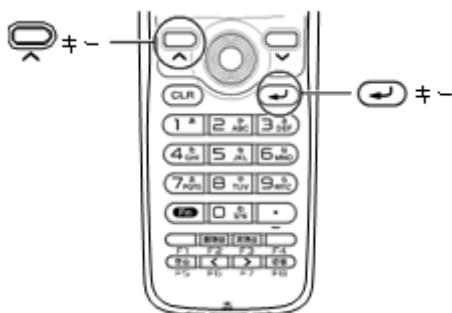




点線の囲み →

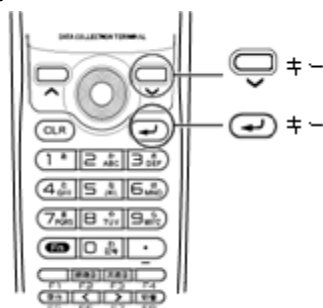




- 11**  キーを押します。

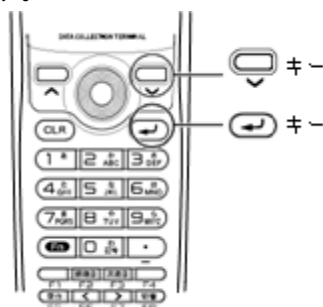
- 12**  キーを何度か押して [プログラム (P)] を選択し、 キーを押します。




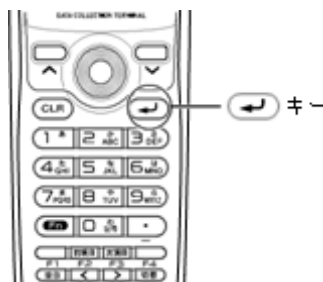
- 13**  キーを押して[通信]を選択し、 キーを押します。



- 14**  キーを押して[FLCE]を選択し、 キーを押します。



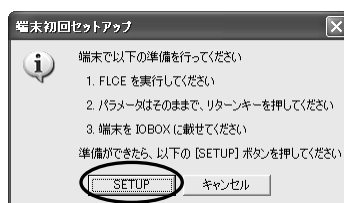
- 15**  キーを押して、ハンディターミナルを I/O ボックスにセットします。



16 FLCE の通信画面が表示されます。



17 以前に手順9でパソコンに表示されていたメッセージの[SETUP]をクリックします。



18 パソコンからハンディターミナルに easy-EX のインストーラが転送されます。

19 転送が終了するとパソコンに右のメッセージが表示されます。



注意






このメッセージには後で応答するのでこのままにしておきます。

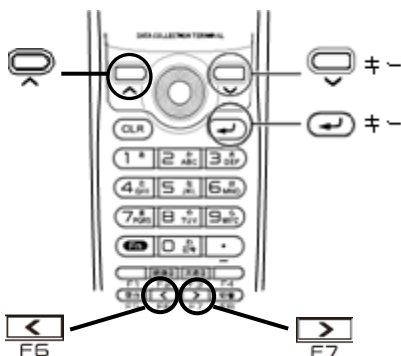
これで、ハンディターミナルに easy-EX をインストールする準備ができました。

ハンディターミナルにインストールする

easy-EXをハンディターミナルにインストールする

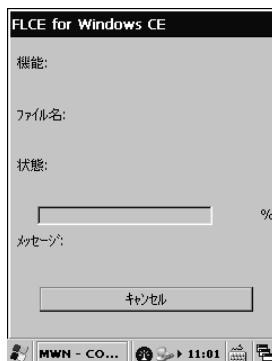
ハンディターミナルにeasy-EX のプログラムをインストールします。

- 1** ハンディターミナルの  キー、 キー、 キー、 キーなどを操作して、[easy-EX Setup]を選択してから、 キーを押します。

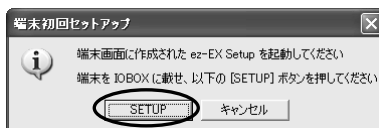


どのアイコンも選択されていないときには、F2 キーを押してアイコンが選択されるようになります

- 2** FLCE の通信画面が表示されます。



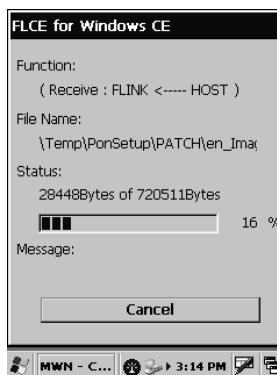
- 3** 先の手順**19**のメッセージの **SETUP** ボタンをクリックします。



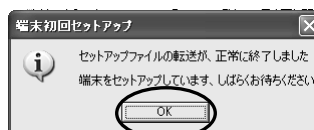
- 4** 確認メッセージの[OK]をクリックします。



- 5** easy-EXのプログラムがハンディターミナルに転送されます。



- 6** プログラムの転送が終了すると、パソコンには右のメッセージが表示されるので **OK** をクリックします。



注意

easy-EX のプログラムの転送には数分かかります。また転送終了後にはハンディターミナルで自動的にインストール処理が開始され、その間 2 回ハンディターミナルの再起動が行われます。

- 7** 再起動から立ち上がると、ハンディターミナルの画面に easy-EX のメニューが表示されます。



これで、ハンディターミナルで easy-EX が使えるようになりました。

クイックスタートガイド

DT-5300 編



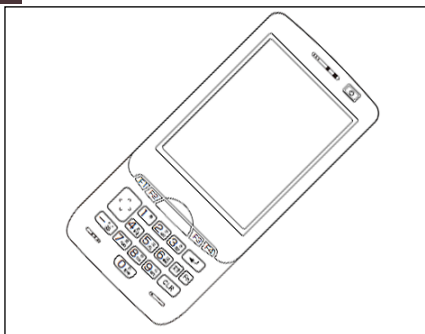
Windows CE モデル



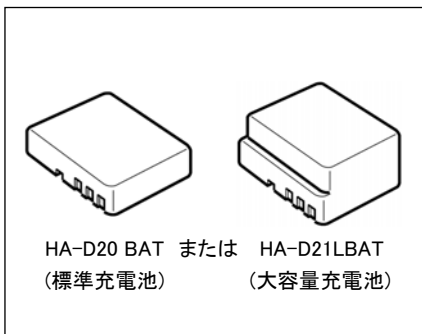
Windows Mobile モデル

使用するハンディターミナルの確認

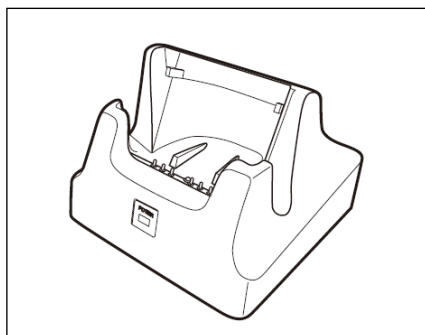
easy-EX で使用するハンディターミナルの機器を用意してください。



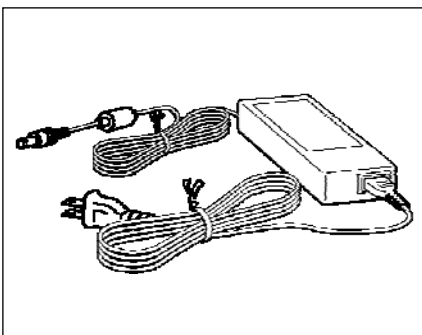
ハンディターミナル 1 台



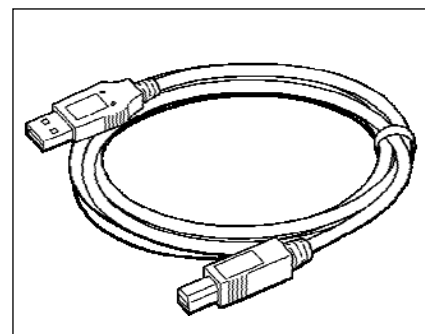
HA-D20 BAT または HA-D21LBAT
(標準充電電池) (大容量充電電池)



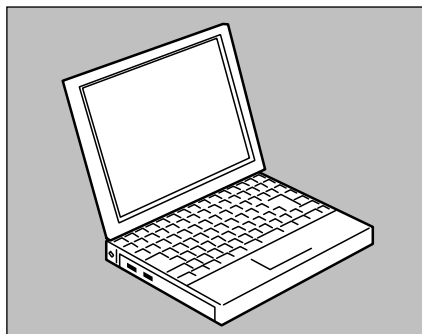
I/O ボックス(HA-H60 IO) 1 台



AC アダプタ(AD-S42120B) 1 セット



USB ケーブル 1 本



パソコン 1 台

※対応しているパソコンやOSについては、オペレーションガイドの付録の章を参照してください。

準備の流れ

easy-EX を使用する前に、次の手順に従ってハンディターミナルを準備してください。

ハンディターミナルの準備

P 44



I/O ボックスの準備

P 45



ハンディターミナルの充電

P 46



パソコンに easy-EX をインストール

P 47



パソコンとの接続

P 48



ハンディターミナルのセットアップ

P 49 (CE)
P 54 (WM)



ハンディターミナルにインストール

P 60

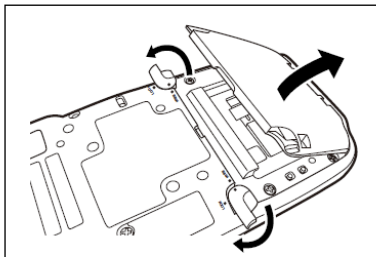
ハンディターミナルを準備する

充電電池パックを取り付ける

ハンディターミナルの充電電池パックを取り付けます。

- 1** 次の手順で、ハンディターミナル裏面の充電電池パックカバーを取り外します。

充電電池パックカバーロックスイッチを「FREE」の位置に回転させ、充電電池パックカバーを取り外します。



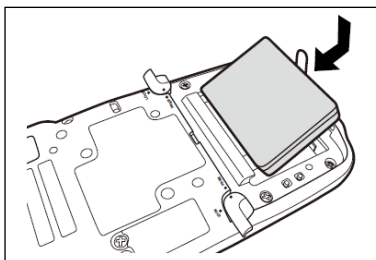
- 2** 充電電池パック(HA-D20BATまたはHA-D21LBAT)を取り付けます。



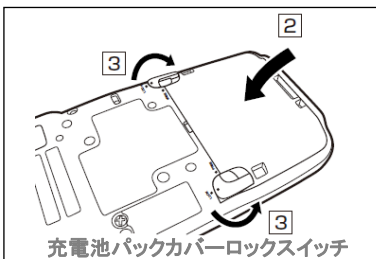
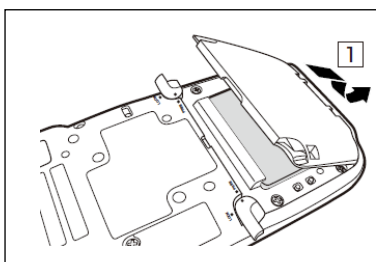
注意

充電電池パックの向きを間違えないように取り付けてください。

また、取り出し用の黒テープが、充電電池パックの上に出るように取り付けてください。



- 3** 図の順番に充電電池パックカバーを元に戻し、充電電池パックカバーロックスイッチを「LOCK」の位置に戻してください。大容量充電電池パックのときは大容量充電電池パックカバーを取り付けてください





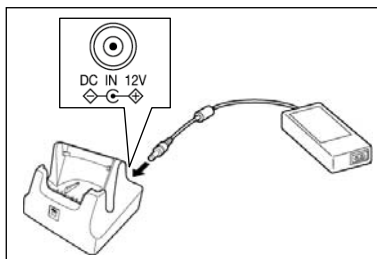
- ・充電電池パックの交換は、10分以内におこなってください。
- ・充電電池パックを10分以上外した状態が続くと、本体に記録されたデータが消えることがあります。
- ・指定された充電電池パック以外は、使用しないでください。
- ・充電電池パックカバーが確実にロックされていることを確認してご使用ください。
- ・充電電池パックカバーがロックされていない状態で使用すると、使用中に電源が切れる場合があります。
- ・充電電池パックは、取り出しテープを真上に引き上げて取り出してください。無理に取り出すと、破損の原因となります。

I/O ボックスを準備する

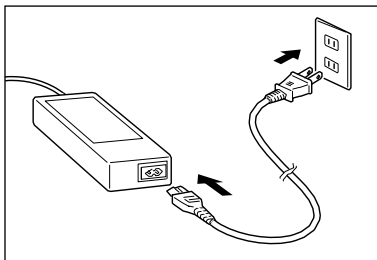
電源と接続する

I/O ボックスと AC アダプタを接続します。

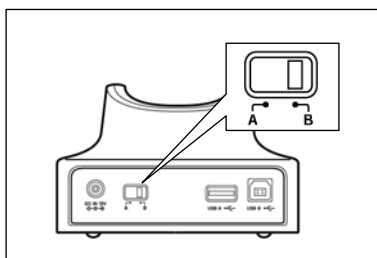
- 1 I/Oボックス背面のACアダプタジャックにACアダプタを差し込みます。



- 2 ACアダプタに電源コードを接続し、電源コードをコンセントに接続します。



- 3 I/Oボックスの後ろの切り替えスイッチを「B」にセットします。



充電する

ハンディターミナルを充電する

はじめてハンディターミナルを使用する場合は、I/O ボックスにハンディターミナルをセットして充電します。

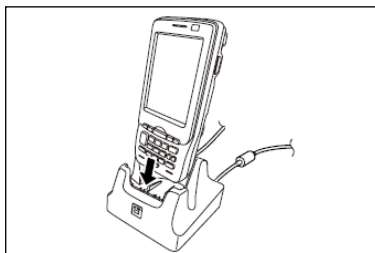
- 1 図のように、ハンディターミナルをI/Oボックスにセットします。

I/O ボックス正面の LED が緑色に点灯して、ハンディターミナルのインジケータ 1 がオレンジ色に点灯します。



注意

ハンディターミナル底面の端子とI/Oボックスの端子がしっかり合うようにセットしてください。

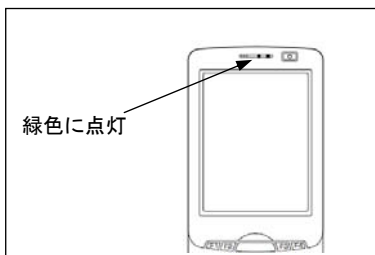


オレンジ色に
点灯



- 2 充電が終わると、ハンディターミナルのインジケータ1が緑色に点灯します。

緑色に点灯



パソコンにインストールする

パソコンに easy-EX をインストールする

お使いのパソコンにeasy-EX をインストールします。

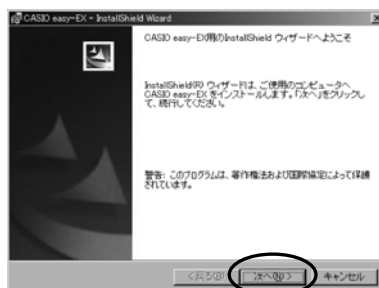
- 1 付属のCD-ROMをパソコンにセットします。

- 2 インストール画面が表示されます。
[次へ]をクリックします。



参考

画面にインストール画面が表示されない場合は、エクスプローラからCD-ROMドライブを選択し、[¥SETUP¥ja_easy_EX.msi]をダブルクリックしてください。



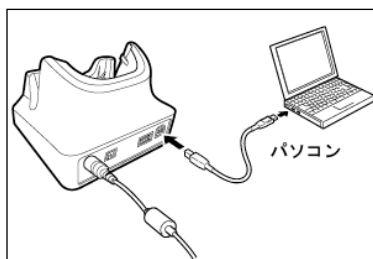
このあとのeasy-EXのインストール処理は、
7～12頁の説明を参照してください。

I/O ボックスを接続する

I/O ボックスとパソコンを接続する

I/O ボックスとパソコンを接続し、ハンディターミナルとパソコンの間でデータのやりとりをおこないます。

- 1 I/Oボックス背面のUSB端子と、パソコンのUSB端子を、USBケーブルで接続します。



付属の CD-ROM をパソコンにセットしたまま電源を入れたハンディターミナルを I/O ボックスに載せ、パソコンと I/O ボックスを接続すると、自動的に USB ドライバーのインストールが始まります。

このあとのI/Oボックスの接続処理は、
13～15頁の説明を参照してください。

ハンディターミナルをセットアップする

ここからの説明は DT-5300/Windows CE モデル用のものです。
DT-5300/Windows Mobile モデルをお使いの方は 53 頁へお進みください。

ハンディターミナルを初期設定する Windows CE モデル

ハンディターミナルの電源を入れ、初期設定を行います

1 ハンディターミナルの電源を入れ、画面の指示にしたがってタッチパネルのキャリブレーション(入力位置補正)を行います。

2 所有者情報を入力し、画面右上のOKをタッチします。



所有者情報の入力は、省略することもできます。

参考



3 日付、時刻を設定し、画面右上のOKをタッチします。



日付、時刻の入力は、あとでeasy-EXの環境設定で行うこともできます。詳細は、リファレンスガイドを参照してください。

参考



- 4** ハンディターミナルにデスクトップ画面が現れます。



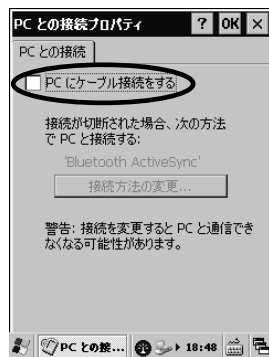
- 5** 画面左下のスタートメニューをタッチして、次に「設定(S)」、コントロールパネル(C)とタッチします。



- 6** ハンディターミナルにコントロールパネルが現れますので、「PCとの接続」をタッチします。



- 7** 「PCにケーブル接続をする」のボックスのチェックを外します。そして画面右上のOKをタッチします。



- 8** 画面右上の×をタッチしてコントロールパネルを終了します。



- 9** 再びハンディターミナルにデスクトップ画面が現れます。



- 10** 次にパソコンで Windows の「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム」から「CASIO easy-EX」の「端末初回セットアップ」を選択します。

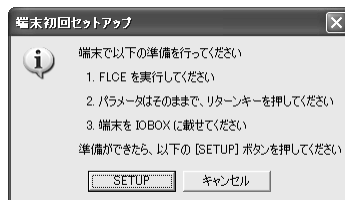




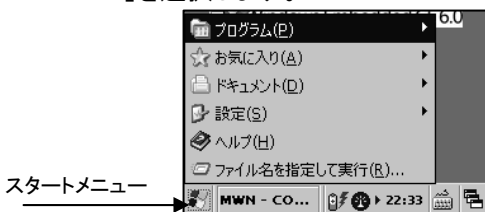
端末初回セットアップを実行したときに右のメッセージが表示された場合には、12 頁の「WMDC がインストールされている場合」の説明を参照してください。



11 右の画面が表示されます。



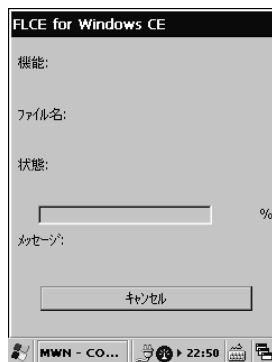
12 再びハンディターミナルに戻り、画面左下のスタートメニューをタッチして、その後「プログラム(P)」、「通信」とタッチし、「FLCE」を選択します。



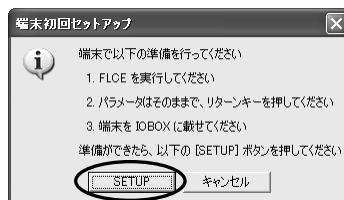
13 OK ボタンをタッチして、ハンディターミナルを I/O ボックスにセットします。



14 FLCE の通信画面が表示されます。



15 以前に手順 **11** でパソコンに表示されていたメッセージの[SETUP]をクリックします。



16 パソコンからハンディターミナルに easy-EX のインストーラが転送されます。

17 転送が終了するとパソコンに右のメッセージが表示されます。



注意

このメッセージには後で応答するのでこのままにしておきます。

これで、ハンディターミナルがセットアップできました。

続いて easy-EX をハンディターミナルにインストールします。
59 頁へお進みください。

ここからの説明は DT-5300/WindowsMobile モデル用のものです。

ハンディターミナルを初期設定する

Windows Mobile モデル

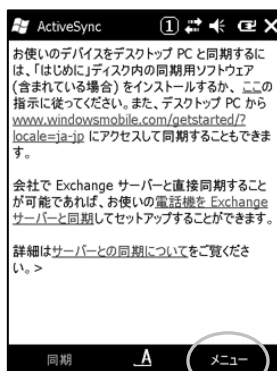
ハンディターミナルの電源を入れ、初期設定を行います

1 ハンディターミナルの電源を入れ、画面の指示にしたがってタッチパネルのキャリブレーション(入力位置補正)を行います。

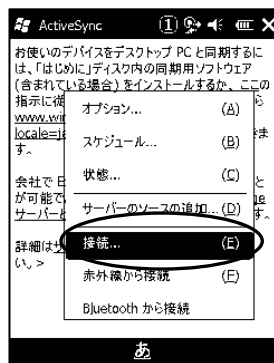
2 スタートメニューの中の ActiveSync にタッチします。



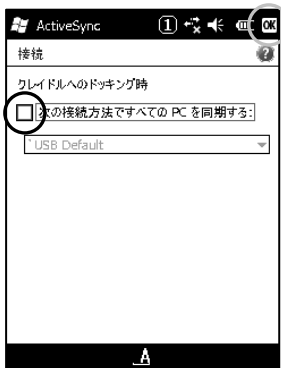
3 「メニュー」にタッチします。



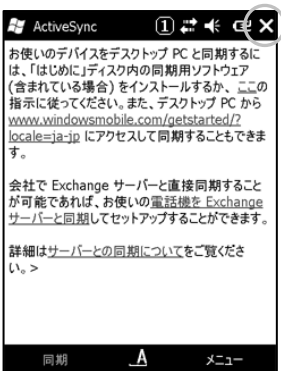
4 メニューの中の「接続」にタッチします。



5 「次の接続方法ですべての PC を同期する」のチェックを外し、右上の OK ボタンを押し「接続」のウィンドウを閉じます。



6 右上の X をタッチし、ActiveSync の設定を終えます。



7 スタートメニューの「設定」をタッチします。



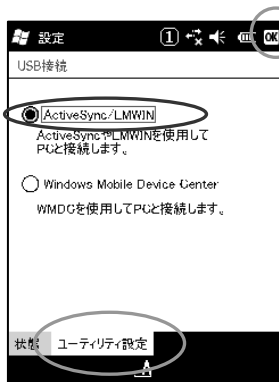
8 設定メニューの中の「システム」にタッチします。



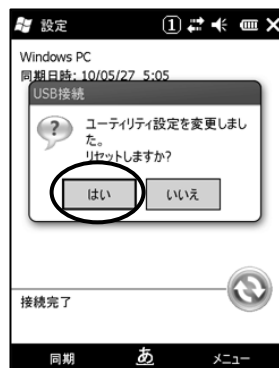
9 システムメニューの「USB 接続」をタッチします。



- 10** 「ユーティリティ設定」タブにて
「ActiveSync/LMWIN」を選択したあと、右上
の OK ボタンにタッチします。



- 11** 「はい」にタッチします。ハンディターミナルは
リセット処理を行い、その後初期画面が表示
されます。



注意

電話機能付きの DT-5300 をご使用の方は、このあと電話機のセットアップを行ってください。電話機が正しくセットアップされていない場合には、セットアップを促すメッセージが繰り返し表示され、easy-EXを含む他のプログラムの実行に影響があります。もしも電話機能をご使用にならない場合には電話機の電源をオフにしてください。

- 12** 次にパソコンで Windows の「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム」から「CASIO easy-EX」の「端末初回セットアップ」を選択します。

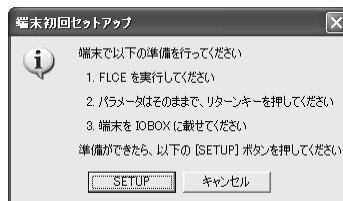


注意

端末初回セットアップを実行したときに右のメッセージが表示された場合には、12 頁の「WMDC がインストールされている場合」の説明を参照してください。



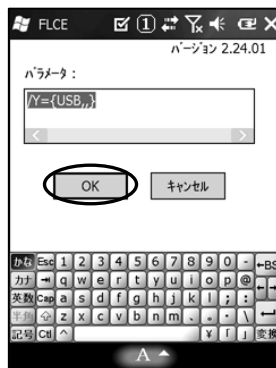
13 右の画面が表示されます。



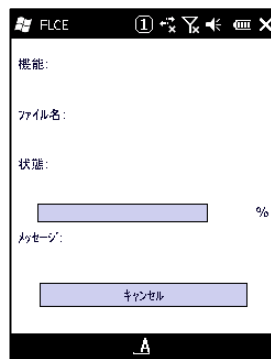
14 ハンディターミナルのスタートメニューの中の FLCE にタッチします。



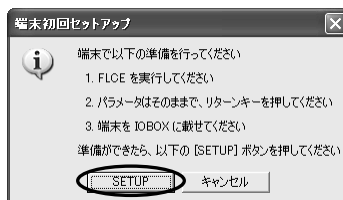
15 OKボタンをタッチして、ハンディターミナルを I/O ボックスにセットします。



16 FLCE の通信画面が表示されます。



17 以前に手順 **13** でパソコンに表示されていたメッセージの[SETUP]をクリックします。



18 パソコンからハンディターミナルに easy-EX のインストーラが転送されます。

19 転送が終了するとパソコンに右のメッセージが表示されます。



注意

このメッセージには後で応答するのでこのままにしておきます。

これで、ハンディターミナルがセットアップできました。

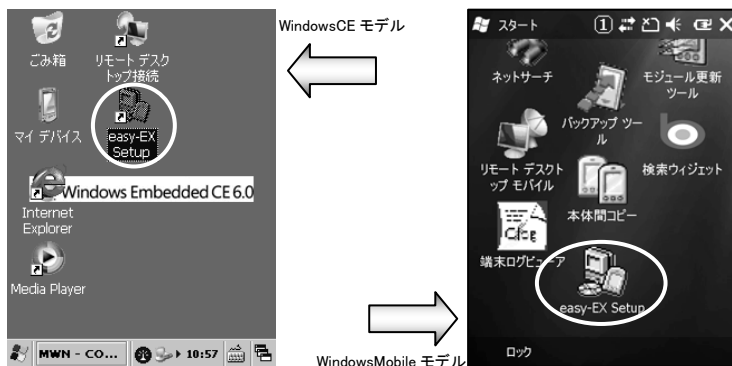
続いて easy-EX をハンディターミナルにインストールします。

ハンディターミナルにインストールする

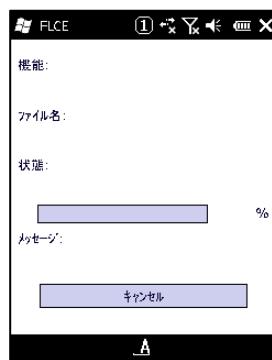
easy-EXをハンディターミナルにインストールする

ハンディターミナルにeasy-EX のプログラムをインストールします。

- 1** easy-EX Setup をタッチします。



- 2** FLCE の通信画面が表示されます。



- 3** パソコンに表示されている右のメッセージの SETUP ボタンをクリックします。



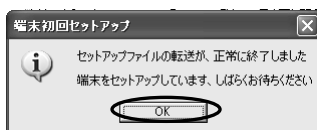
- 4** 確認メッセージの[OK]をクリックします。



- 5** easy-EXのプログラムがハンディターミナルに転送されます。



- 6** プログラムの転送が終了すると、パソコンには右のメッセージが表示されるので OK をクリックします。



注意

easy-EX のプログラムの転送には数分かかります。また転送終了後にはハンディターミナルで自動的にインストール処理が開始され、その間 2 回ハンディターミナルの再起動が行われます。

- 7** 再起動から立ち上がると、ハンディターミナルの画面に easy-EX のメニューが表示されます。



これで、ハンディターミナルで easy-EX が使えるようになりました。

CASIO

easy-EX の問い合わせ窓口

- easy-EX の操作・機能に関するご質問に電話でお答えします。

サポートセンター



0570-066610

市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間

月曜日～金曜日 / AM9:00～PM5:00
(土日・祝日・年始年末・夏休休暇等は除く)

携帯・PHS・IP電話等をご利用の場合、03-5958-7285におかけください。

お問い合わせ時は、同梱のソフトウェア使用権承諾証書の商品シリアル番号をご連絡ください。

- easy-EX のサポート・ページ

<http://support.casio.jp/information.php?cid=010&pid=1015>

easy-EX ユーザー登録のお願い

- 下記サイトよりユーザー登録をお願いします。

<https://techinfo.casio.jp/support/>

※ユーザー登録時に「E-mailでの情報配信」を「希望する」にして頂くことで、電子メールにて下記情報を配信させていただきます。

- ・easy-EX のバージョンアップ情報
- ・ハンディターミナル全般の最新情報

再生紙を使用しています。

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町 1-6-2

Printed in Japan



PN410439-002

2016.04 第 3.7 版